

道路整備・環境対策が焦点

12月定例議会 一般質問

県道横芝下総線バイパスについて

問 坂田地先から国道126号線を結ぶ県道横芝下総線バイパス整備事業について、地元説明会が開かれたようだがその成果は。

答 9月上旬に坂田、古川、両国新田及び本町地区の関係

者を対象に説明会を開催させていただいた。

一部の地域を除いては現地測量の了解が得られたので、県土木においてその準備を進めている。

今後は測量結果をもとに詳細設計に入ると思われるが、改良計画案では町の中心部を通過するため、関係者と十分協議を重ね慎重に対応したいと考えている。

「町長への手紙」の対応

問 「町長への手紙」制度の導入により、町政に対する様々な意見や要望などが寄せられていると思うが、それらについてどのように対応しているか伺いたい。

答 開かれた町政の一環として、平成4年1月に第1回目を発行37通もの貴重なご意見や要望をいただいた。

内容については、建設や環境などの生活に密着したものが多く、これらについてはすべて内部で調査、検討し回答するとともに、町が単独で実行できるものについては実施している。

現在、12月末を締め切りとして第2回目を受け付けているが、今後も町民と一体となった行政を推進するため定期的に行っていくたい。

選挙投票率の向上

問 国や県の選挙において県下有数の投票率を誇る町として、積極的な啓発活動を展開してはどうか。また、投票率の向上を図るため現在どのような対策を講じているか。

答 民主主義国家においては60%以上の投票率がないと問題であると指摘されているなかで、最近の各種選挙における投票率は低下傾向にあり、積極的な啓発活動を展開していくことが課題とされている。

町としても選挙管理委員会を中心に今後の対応について検討したい。

啓発事業として広報紙の活用や無線放送、広報車でのPR等を行っている。



投票せよ

町行事の安全対策

問 11月に行われた文化祭会場で、車による痛ましい事故が発生した。①町主催行事は町民が安全で安心して参加できるような企画、運営が必要と思うが各種行事の安全対策

県道横芝下総線バイパスは慎重に対応

大総新道の延伸が県道バイパスとして整備されます

